

生産終了予定商品

オープンネットワークコントローラ

形ITNC-EIS01シリーズ
形ITNC-EIX01シリーズ

推奨代替商品

オープンネットワークコントローラ

形ITNC-EPX01シリーズ

2010年3月末生産終了予定

推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

- ・ 推奨代替商品は外形、取り付け、機能仕様が異なる場合があります。オプションソフトウェアは基本的に上位互換になっております。
- ・ オープンネットワークコントローラ(以降ONC) Ver.1 基本モデルの外形寸法と同サイズのONC Ver.2はありません。組み込み場所の確保をお願いします。
- ・ 性能面の向上や、その他移行に関する注意事項がありますので、推奨代替商品への置換の際は、ONC Ver.2 ユーザーズマニュアル(SBSB-523)の「1-6. オプションソフトウェアを使用されときの注意事項」および「1-7. 形ITNC-EIS01/EIX01(-DRM/-CST)から移行されときの注意事項」をご覧ください。
- ・ CS1バスI/F付モデル(形ITNC-EIS/EIX01-CST)を移管する場合、ONC Ver.2(形ITNC-EPX01)とCS1バスI/F ボード(形ITBC-CST01)を使用してください。

生産終了予定商品との相違点

形 式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
形ITNC-EPX01シリーズ	◎	×	○	○	○	○	○

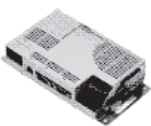
◎：完全互換

○：ほとんど変更ありません／相似性の高い変更

×：変更大

－：該当する仕様がありません

生産終了予定商品と推奨代替商品

生産終了予定商品			推奨代替商品		
形ITNC-EIS01	基本モデル		形ITNC-EPX01	Ver.2 拡張モデル	
形ITNC-EIS01-DRM	基本モデル Device Net付		形ITNC-EPX01-DRM	Ver.2 拡張モデル Device Net付	
形ITNC-EIS01-CST	基本モデル CS1バスI/F付		形ITNC-EPX01+ITBC-CST01	Ver.2 拡張モデル + CS1バスI/Fボード PCIバス	
形ITNC-EIX01	拡張モデル		形ITNC-EPX01	Ver.2 拡張モデル	
形ITNC-EIX01-DRM	拡張モデル Device Net付		形ITNC-EPX01-DRM	Ver.2 拡張モデル Device Net付	
形ITNC-EIX01-CST	拡張モデル CS1バスI/F付		形ITNC-EPX01+ITBC-CST01	Ver.2 拡張モデル + CS1バスI/Fボード PCIバス	

定格／性能

項目	生産終了予定商品		推奨代替商品
	基本モデル	拡張モデル	拡張タイプ
形式	形ITNC-EIS01	形ITNC-EIX01	形ITNC-EPX01
	形ITNC-EIS01-DRM	形ITNC-EIX01-DRM	形ITNC-EPX01-DRM
	形ITNC-EIS01-CST	形ITNC-EIX01-CST	
CPU	486互換CPU66MHz 486SX相当		486互換CPU133MHz 486DX相当
メモリ	16MB		32MB
内蔵ディスク	8MB		32MB
LAN	10BASE-T		10BASE-T/100BASE-TX
シリアルポート	RS232C×2	RS232C×2、 RS422A/485×1	RS232C×3、RS422A/485×1
LED	POWER、RUN、ERR、LAN、COM1、COM2、 COM3、CARD、7seg×2		POWER、RUN、ERR、LAN、 100、DISK、COM1、COM2、 COM3、CARD、7seg×2
OS	QNX4.25		
FinsGW	Ver2.5		Ver2.8
カードスロット	type1：5V PCMCIA準拠		type1、2：3.3Vメモリカード専用
拡張スロット	なし	ISAバス準拠	PCIバス準拠
拡張ボード	なし	SYSMACボード	ControllerLinkボード
		ControllerLinkボード	SYSMAC LINKボード
		SYSMAC LINKボード	CS1バスインターフェースボード
外形寸法	204.4(W)×110(D)× 42.4(H)	234.4(W)×140(D)× 62.4(H)	234.4(W)×140(D)×73.4(H)
質量	形ITNC-EIS01(-CST)： 0.6kg以下	形ITNC-EIX01(-CST)： 0.9kg以下	形ITNC-EPX01：1.0kg以下
	形ITNC-EIS01-DRM： 0.7kg以下	形ITNC-EIX01-DRM： 1.0kg以下	形ITNC-EPX01-DRM：1.1kg以下
消費電力	15W以下	20W以下	20W以下
バックアップメモリ	なし		あり

ONC Ver.1→Ver.2使用時の変化点・注意点**● オプションソフト使用時の注意点****【DCD使用時の注意点】**

- ・メモリカードを使用するために、収集先ディレクトリを/hd/…から/kd/…へ変更する必要があります

【WTK使用時の注意点】

- ・WebアプリケーションがONC Ver.2の内蔵ディスク(18MB以内)へ保存できる場合、/hd/usr/webディレクトリ下部での使用時は、別メモリカードは必要ありません。
- ・Webアプリケーションが内蔵ディスクへ保存できない場合は、メモリカードが必要です。インストールする前にメモリカードをマウントする必要があります。更に、/hd/usr/web/ディレクトリをメモリカードへ保存した場所とリンク設定する必要があります。

詳しくは、マニュアル「1-6. オプションソフトウェアを使用されるとき の注意事項」を参照ください。

● ユーザー独自プログラムにおける注意事項

- ・CFのマウント先や使用シリアルポートに注意してください。特にシリアル通信プログラムは、CPUのクロック数が早くなったため、タイミング等の変化で通信ができなくなる場合があります。
- ・Sysinit.1等のファイルが変わっているため、ONC Ver.1のファイルをすべてVer.2にコピーした場合、動作しなくなります。
- ・Sysinit.1を変更せずに、ユーザーアプリを起動する方法は、「ONC Ver.2ノウハウ集 9. ユーザプログラムを自動起動する設定方法」を参照ください。